

積立金・總會・決議等の事項を組合員に於て其他臨時、支出に要
人アスルトヲ得

第三十條 準備金及特別積立金は産業組合中央金庫、信用組合聯合
會若クハ總會、承認ヲ経タル銀行に預入レバ之ヲ以テ國債證
券、財務債券、勵業債券若クハ農工債券ヲ買入ル、外債之ヲ
利用スルトヲ得又、但シ總會・決議ヲ經テ事業資金ニ融通スルコ
トヲ得

第三章 機 間

第三十條 本組合・理事五名・監事三名ヲ置ク

理事ハ組合長一名・專務理事名ヲ互選ス

第三十一條 組合長・事務ヲ總理・組合代表・組合長事務アルトキハ
專務理事之三代リ・組合長・專務理事共三事務アルトキハ理事
互選スルリ・其代理者一名ヲ定ム

專務理事ハ組合長ヲ補佐シ組合事務ヲ掌理ス

第三十二條 理事・監事、任期ハ二年トス・但シ再選ヲ妨ヘス

組合長・專務理事、任期ハ理事、任期二從

補缺選舉ニ依リ就任シタル理事又・監事ハ前職者、任期未継承

理事及監事、任期満了後ト異モ後任者、就職アル迄仍其職務ヲ行イモトス

第三十三條 辞任其他、事由ニ依リ理事又・監事ニ缺員ヲ生ジタルトキハ通
常總會、時期遅猶予スルト能ハ甚場合、限リ臨時總會于招
集シ補缺選舉ヲ行イモトス

總會ノ理事又・監事、解任ヲ決議シタルトキハ同時ニ其補缺選舉

ヲナスコトヲ要ス

第三十四條 理事及監事ハ名譽職トス・但シ總會・決議・旅費・報酬半当
又・賞典ヲ支給スルトヲ得

理事及監事ハシ當事由ナクレテ辭職アルトヲ得下

第三十五條 通常總會ハ毎年一百彦日之ヲ開ク

一、理事ヲ必要ト諾メタルトキ

二、監事カ産業組合法第三十四条ノ取扱ト認メタルトキ

三、理事ノ欽タルトキ

四、産業組合法第三十五条ノ取扱・組合員・總會招集・請求アーチル